CPA 政連ニュース
日本公認会計士政治連盟
ACT TOGETHER URL http://www.cpa-seiren.jp

2026年8月15日
第530号

発行所
日本公認会計士政治連盟
〒102-8264
東京都千代田区九段南4-4-1
公認会計士会館
電話03-3515-1155

発行人　茂木哲也

CONTENTS

■ 政治連盟第63回定期大会開催
■ 活動報告
- 滝波宏文参議院議員と意見交換
- 若林健太衆議院議員と意見交換
- 小林一大参議院議員と意見交換
- 小林孝一郎参議院議員が来会
- 鷲尾英一郎衆議院議員と意見交換
- 萩原佳衆議院議員と意見交換

政治連盟 第63回 定期大会開催

6月12日、日本公認会計士政治連盟「第63回定期大会」が開催された。茂木哲也政連会長、秋山修一郎幹事長体制による初の開催となる。第63事業年度活動報告及び決算報告、第64事業年度運動方針案及び予算案についての説明があり、すべての議案が承認された。

第63事業年度の活動報告

運動方針 1

国民経済の健全な発展に寄与するため、日本公認会計士協会と緊密に連携して、公認会計士制度の一層の充実・強化を図るのに必要な法改正等、制度的枠組みの見直しを求めるとともに、公認会計士が関わる社会的な諸課題の解決に向けて、適時、強力な施策を講じる。

活動 社会の変化に応える制度づくり

囲む会（公認会計士による後援会）が設立されている議員や各政党の公認会計士制度議員連盟に所属されている議員を中心に、議員事務所への個別訪問、議員主催セミナーへの参加及び自由民主党金融調査会企業会計に関する小委員会への出席など、あらゆる機会を通じ、公認会計士を巡る諸問題について意見交換を行ってきた。

特に当事業年度は、株主総会の後ろ倒しを伴う金融商品取引法と会社法の開示書類の一本化・監査の一元化、サステナビリティ保証業務の品質担保のための体制整備、のれんの会計処理の在り方及び企業の情報開示に対する規律向上などの課題に対し、国会議員の理解と支援を得るための積極的な活動を行った。昨今の監査業界においては、監査品質の維持・向上のために人材確保、ICT基盤整備、デジタル化等に多額の投資を行う必要があるため、適正な監査報酬決定のあり方について、今後も継続しての働きかけに取り組む予定である。

運動方針 2

公認会計士がその資格で税務業務ができることを含め、公認会計士が変化する社会からの期待に応え続けられるよう公認会計士法の改正や関係法令の整備を求める。

活動 法令の整備に向けた働きかけ

従前より先進諸国に比肩できる制度設計を目指し、恒久的に公認会計士の資格で税理士業務を行うことが可能な制度とするため、議員が開催するセミナーや囲む会等であるべき姿を訴えてきた。

加えて、秋に開催された公認会計士制度の振興を目的とする各党（自民・公明・立憲・国民）の議員連盟及び日本維新の会の勉強会に参加し、業界を取り巻く重要課題や具体的な要望事項を説明した。

運動方針 3

国会議員等に対し、公認会計士制度等に対するさらなる理解と国際動向も含めた社会情勢の変化による様々な課題の解決に向けた協力を得るための諸施策を講じるとともに、適時、適切な支援活動を強力に推進する。

活動 対話で広げる制度への理解

公認会計士業界の諸問題について、国会議員の理解と協力を得るため、各議員事務所を訪問し、意見を発信・交換するとともに、議員主催セミナー等に可能な限り参加し意見交換を行った。

政治連盟懇親パーティーは、2025年11月6日にホテルニューオータニ東京において開催した。

また、国会議員に対する支援活動の一環として設立した囲む会についても随時開催した。

運動方針 4

当政治連盟の活動に対する会員の理解と協力を得るため、広報活動等を活発に展開する。

活動 国会議員の「志」を政連ニュースにてご紹介

全国の会員をはじめ、多くの国会議員等に当政治連盟の諸活動を紹介し、理解を促進することを目的として、月刊機関紙「政連ニュース」を発行している。

特集記事では、支援している国会議員を紹介することを目的として、囲む会の会長等による国会議員へのインタビュー記事を掲載した。

また、当政治連盟では、独自のウェブサイトを運営しており、毎月の政連ニュースを掲載するとともに、逐次活動報告等の広報を行っている。

政治連盟ウェブサイト

運動方針 5

当政治連盟の目的達成に必要な諸施策を推進するため、組織を活性化するとともに、適正に予算を執行し、健全な財政基盤を維持するよう努める。

活動 組織力を高め、活動を支える

当政治連盟の諸施策に係る情報や本部における活動状況の共有などを目的として、本部支部間における連携を密に行った。また、財政基盤の維持に関して、支出面においては予算内での適正な執行に努めるとともに、全ての会員・準会員（一括納入法人の所属者を除く。）に対し、銀行等の金融機関の他、コンビニでの支払が可能な納付依頼書を送付するとともに、口座振替制度への加入を促進するなど会費等の納付率の向上に努めた。

大手監査法人などには個別に会費・寄附金の一括納入を依頼し、納入をいただいた。

さらに、「政連ニュース」発刊の際に全会員に向けてメールを配信しており、当該メール内に会費及び寄附金の納付協力を記載するとともに、政治連盟会長が監査法人の社員会等において直接協力を呼びかけるなど、収入増加のための諸施策を実施した。

政治連盟 第64 事業年度 運動方針 （2026年4月1日から2027年3月31日まで）

1. 国民経済の健全な発展に寄与するため、日本公認会計士協会と緊密に連携して、公認会計士制度の一層の充実・強化を図るのに必要な法改正等、制度的枠組みの見直しを求めるとともに、公認会計士が関わる社会的な諸課題の解決に向けて、適時、強力な施策を講じる。
2. 公認会計士がその資格で税務業務ができることを含め、公認会計士が変化する社会からの期待に応え続けられるよう公認会計士法の改正や関係法令の整備を求める。
3. 国会議員等に対し、公認会計士制度等に対するさらなる理解と国際動向も含めた社会情勢の変化による様々な課題の解決に向けた協力を得るための諸施策を講じるとともに、適時、適切な支援活動を強力に推進する。
4. 当政治連盟の活動に対する会員の理解と協力を得るため、広報活動等を活発に展開する。
5. 当政治連盟の目的達成に必要な諸施策を推進するため、組織を活性化するとともに、適正に予算を執行し、健全な財政基盤を維持するよう努める。

活 動 報 告

※肩書きは開催時点のものです。

滝波宏文参議院議員と意見交換

2026年4月8日

滝波宏文 参議院議員

若林健太衆議院議員と意見交換

2026年4月15日

若林健太 衆議院議員

小林一大参議院議員と意見交換

2026年4月16日

小林一大 参議院議員

小林孝一郎参議院議員が来会

2026年4月16日

小林孝一郎 参議院議員

鷲尾英一郎衆議院議員と意見交換

2026年4月23日

鷲尾英一郎 衆議院議員

萩原佳衆議院議員と意見交換

2026年4月23日

萩原 佳 衆議院議員